

改造 JRR-3 利用運転 15 周年記念シンポジウムの開催について

独立行政法人日本原子力研究開発機構 (JAEA) の研究用原子炉施設 JRR-3 は、中性子利用性能向上のための大幅改造の後、これまで安定・安全に運転され、大学、産業界の幅広い研究開発に供されてきました。

今年は、その本格的な中性子利用開始から 15 年目を迎えています。これを記念し、JRR-3 の改造、運転の経験及び中性子利用の成果を振り返ることと致しました。

また、今後の JRR-3 への期待等について自由な意見を交わしたいと考えております。

1. 日 時 平成 18 年 12 月 4 日 (月) 13:00~17:30

2. 会場

- (1) シンポジウム会場：テクノ交流館リコッティ (JR 東海駅前)
- (2) 施設見学会場：東海研究開発センター原子力科学研究所 JRR-3 等

3. 主催

JAEA 原子力科学研究所、JAEA 量子ビーム応用研究部門、東京大学物性研究所

4. 協賛及び後援

協 賛：東京大学大学院原子力専攻、日本中性子科学会、日本原子力学会、
日本放射化学会、日本放射化分析研究会、放射線利用振興協会
後 援：茨城県、東海村

5. プログラム

- (1) 記念シンポジウム (13:00~16:30)
 - 開会の挨拶
 - 文部科学省挨拶
 - 利用者代表挨拶
 - JRR-3 の改造について
 - 研究成果
 - 今後の JRR-3 への期待
 - 閉会の挨拶
- (2) 施設見学 (16:30~17:30)
- (3) 意見交換会 (17:45~)

6. 参加申込方法

参加ご希望の方は、11 月 15 日 (水) までに申込み下さい。

詳細は、<http://rrsys.tokai-sc.jaea.go.jp/HTML/jrr3sym/index.html>

以 上